通信・外部接続

赤外線通信	10-2
赤外線通信をご利用になる前に	10-2
データを1件送受信する	10-3
オーナー情報を送信する	10-4
電話帳データを全件送受信する	10-4
ソフトバンクユーティリティーソフト	10-5
USB	10-6
USBケーブルを使ってデータ転送をする	10-6
USBケーブルを使ってデータ通信をする	10-6
USBを使って充電する	10-6
簡易位置情報	10-7
測位機能をロックする	10-7
位置情報を自動的に送信する	10-7
位置情報を提供する	10-7

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

電話帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像 などのデータを他の赤外線通信対応機器(パソコンや携帯電話 など)とやりとりできます。

- ●本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1規格に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、送受信できないデータがあります。
- ●赤外線ポートが汚れていると、通信失敗の原因になることがあります。汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布でふいてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、 これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
- 通信を中断する操作を行ったとき、実際に中断が完了するまでに 時間がかかる場合があります。
- ●本機と赤外線通信対応機器の赤外線ポートを20cm以内に近づけてください。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにし、データの送受信が終わるまで動かさないでください。また、間に物を置かないようにしてください。



赤外線通信で送受信できるデータ

送受信条件	1件	全件
電話帳(オーナー情報)*1*2	0	最大1000件
スケジュール ^{*1*3}	0	×
メール	0	×
データフォルダ内のファイル	0	×
ブックマーク	0	×

○:送受信できます。 ×:送受信できません。

- ※1 音やイルミネーション、画像などの設定内容は送受信できません。
- ※21件送受信の場合、グループやシークレットなどの設定内容も 送受信できません。
- ※3 開始日時のないスケジュールは受信できません。本機に登録できる日時(ごP.12-3)の範囲外のスケジュールは、受信しても登録されません。

お知らせ

- ●受信したデータの内容によっては、それぞれの条件以外にも登録 できないことがあります。また、データの内容を自動的に修正し て登録することがあります。
- ●データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、 それ以上受信できません。(メモリ容量一覧 € P.17-20)
- ●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した 場合、90度回転して表示される場合があります。

10 通信·外部接続

データを1件送受信する

●赤外線通信で送受信できるデータについて(CP.10-2)

データを送信する

】 送信するデータを選んで◎[メニュー]→ 各項目の操作を行う(下記参照)

送信するデータ	操作・補足
電話帳/	> 送信→赤外線送信
オーナー情報/	
データフォルダ	
内のデータ	
メール/	> 赤外線送信
スケジュール/	
ブックマーク	
受信ボックス内 のSMS	> 外部機器送信→赤外線送信

データの送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから	赤外線▶赤外線ON/OFF
-----------	---------------

I ON

待受画面に戻り、「1」が表示されて待機状態になります。 3分以内に送信側からデータを送信してください。

2 送信側から受信要求を受けると、データ受信の確認面面が表示される

ファイル名とサイズが表示されます。

3 受信を開始するには ●→各項目の操作を行う (下記参照)

受信するデータ	操作・補足
データフォルダ 内に登録される データ	> 本体/メモリカード
電話帳/ スケジュール	> [[保存]
メール	メールフォルダに自動的に保存されます。
ブックマーク	ブックマークリストに自動的に保存されます。

お知らせ

●待受画面以外ではデータの受信はできません。

●待機状態で3分以内にデータを受信しなかったり、本機の電源を 切ると、待機状態が解除されます。

オーナー情報を送信する

オーナー情報(CPP.4-14)を簡単に送信できます。

メインメニューから 赤外線

】 オーナー情報送信

データの送信を開始します。

電話帳データを全件送受信する

全件送受信時のご注意

- ●全件受信すると、それまで登録していたデータはシークレット データも含めすべて削除され、受信データで上書きされます。
- 全件送信すると、オーナー情報のデータも一緒に送信され、受 信側のオーナー情報は自局番号以外すべて上書きされます。

認証番号について

認証番号は赤外線通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁 の数字です。受信側/送信側とも同じ認証番号を入力する必要が あります。

データを送信する

メインメニューから 赤外線▶ 電話帳全件送信

- ●→操作用暗証番号を入力
- 2 認証番号を入力

相手側で同じ認証番号を入力すると、データの送信を開始しま す。

お知らせ

● メインメニューから 電話機能 ▶ メモリ管理 ▶ 赤外線全件送信から でも送信できます。

データを受信する

メインメニューから 赤外線▶赤外線ON/OFF		ソフトバンクユーティリティーソフトを利用すると、 ソフトバンク推挙電手の電手帳。カレングー、メール。	
1		ファドハンジ病帯電話の電話板、カレンジー、メール、 ブックマーク、データフォルダなどをパソコンで閲覧/編集 できます。	
	3分以内に送信側からデータを送信してください。	・ソフトバンクユーティリティーソフトの詳細、およびダウンロー ・ パニーンフト	
2	送信側から受信要求を受けると、データ受信の確	トロンリビは、下記のUFLなどと、ご確認ください。 http://www.softbank.jp/mb/r/sbu/	
	認画面が表示される		
3	接続を許可するには●→●	● テノフトハンシューティッティーテノトをこ利用になるには、 USBケーブル(オプション品)が必要になります。 ● データフォルダのS!アプリ/デコレメールテンプレート/その他。	
4	操作用暗証番号を入力	ファイルはバックアップできません。 ●著作権保護ファイルはバックアップできない場合があります。	
5	認証番号を入力	●本機のデータフォルダ内に同じ名前のフォルダが2つ以上ある場	
	データの受信を開始します。完了するとデータを自動的に保存 します。	□は、ノアイルを転送してないことがあります。	

ソフトバンクユーティリティーソフト

10 通信・外部接続

USB

本機とパソコンを指定のUSBケーブル(オプション品)で 接続して、データ転送やデータ通信ができます。

USBケーブルを使ってデータ転送をする

ソフトバンクユーティリティーソフトを使って転送します。 (

(プP.10-5)

USBケーブルを使ってデータ通信をする

パソコンと本機を接続して、本機を外部モデムのように使って インターネットに接続できます。

ユーティリティーソフトウェアを下記のURLよりダウンロードしてインストールする必要があります。

http://panasonic.jp/mobile/support/download/002p/index.html

ユーティリティーソフトウェア(002P)の 「USBドライバ」と「Modem Wizard」をパソ コンにダウンロードし、インストールする

2 パソコンと本機をUSBケーブルで接続する

●USBケーブルの接続は、本機の電源を入れた状態で行ってく ださい。

- 3 「OO2P Modem Wizard」を起動し、通信設定 を行う
 - 「Modem Wizard」は、APNやダイヤルアップの設定が簡単 に行えるツールです。
 設定方法、起動方法については、「Modem Wizard」のヘル ブを参照してください。

お知らせ

●携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用 になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多 く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料を確 認しながらのご利用をおすすめします。

USBを使って充電する

パソコンと本機をUSBケーブルで接続すると本機を充電できま す。その場合、次のことにご注意ください。

- ●パソコンの電源が切れている状態では充電できません。
- ●当社指定のUSBケーブルを使用する場合は、本機の電源が切れて いる状態では充電できません。
- ●急速充電器を使用した場合よりも充電時間が長くなり、フル充電 に至らないことがあります。

簡易位置情報

基地局との通信で取得した本機の位置情報を送信して、イン ターネット上のさまざまなコンテンツを利用できます。

管理者の要求に応じて、お客様の現在の位置情報を提供することもできます。

●簡易位置情報サービスは日本国内の3Gサービスエリア内でのみ利 用できます。

緊急通報位置通知について

本機から緊急電話番号(110/119/118)への発信を行った 場合は、ここでの設定にかかわらず、発信した際の位置の情報を 緊急通報受理機関(警察など)に対して通知します。(プP.2-3)

測位機能をロックする

(お買い上げ時)OFF 位置情報の測位機能を使用できないように設定できます。

メインメニューから 設定▶簡易位置情報▶測位機能ロック

] ON→操作用暗証番号を入力

位置情報を自動的に送信する

(お買い上げ時)毎回確認 位置情報の送信要求があったときに、自動的に送信するかどう かを設定します。

メインメニューから 設定▶簡易位置情報 ▶位置情報送信設定

| 項目を選択→操作用暗証番号を入力

位置情報を提供する

管理者の要求に応じて、お客様の現在の位置情報を提供します。

- ●本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただけません。詳しくは、最寄りの「ソフトバンクショップ」または「お問い合わせ先」(♪P.17-30)までご連絡ください。
- ●管理者側の設定により、位置情報提供要求画面が表示されないことがあります。その場合は、自動的に位置情報が提供され、提供完了後にインフォメーションでお知らせします。(インフォメーションを表示しないように設定することもできます。)

位置情報提供要求があると

測位通知着信音が鳴り、イルミネーション が点滅して位置情報提供要求画面が表示されます。

- ●位置情報を提供する場合: 図[OK]
- ●位置情報を提供しない場合:
 - ☞[キャンセル]

※↓簡易位置情報 ○○○から位置ナビ検索

測位を許可しますか?

■ 位置提供の履歴を確認する

> メインメニューから 設定▶簡易位置情報▶位置提供履歴

■ 位置提供後のインフォメーションを表示しない > メインメニューから 設定▶簡易位置情報▶位置提供完了表示

▶ OFF

お知らせ

●本機で、ネットワーク自動調整を行う前に、位置情報提供を受信した場合、測位を許可しても、位置を測位することができず、検索をした管理者には測位失敗が返信されます。ただし、本機の位置提供履歴には履歴として残る場合があります。